

06N013_食道_FP + KEYTRUDA 3週毎

FU (Day 1-5) + CDDP (Day 1) + Pembrolizumab (Day 1) 3週毎

◆ _____月_____日 (Day1) から _____コース実施。 (外来で実施 ・ 入院で実施)

◆ 免疫チェックポイント阻害薬カンファレンス前検査はすべて実施しましたか? → (はい ・ いいえ)

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [基準量]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 生食注 (50mL)	1 瓶	div(メイン) / 15min		●						
2 生食注 (100mL) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200 mg [200mg/body]	div(メイン) / 30min		○						
3 生食注 (50mL)	1 瓶	div(メイン) / 15min		●					●	
4 ハルトマン輸液pH8 (1リットル) 5-FU注	1 袋 _____ mg [800mg/m2]	div(メイン) / 24hr		○	○	○	○	○		
5 生食注 (1リットル) 硫酸Mg補正液1mEq/mL	1 袋 20mEq	div(側管) / 4hr		●						
6 ハロノセトロン注ハッグ0.75mg/50mL アロカリス点滴静注 235mg デカドロン注射液1. 65mg	1 袋 1 瓶 6 A	div(側管) / 30min		●						
7 生食注 (50mL)	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●						
8 テルモ生食 (500mL) シスプラチン注	1 袋 _____ mg [80mg/m2]	div(側管) / 2hr		○						
9 ラクテックG輸液 (500mL) フロセミド注射液20mg	1 袋 0.5 A	div(側管) / 2hr		●						
10 生食注 (100mL) デカドロン注射液1. 65mg	1 瓶 4 A	div(側管) / 30min			●	●	●	●		
11 ヴィーンD輸液 (500mL)	1 袋	div(側管) / 5hr			●	●	●	●		
12 ソルデム3A (500mL)	1 袋	div(側管) / 5hr			●	●	●	●		

- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22 μ m)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注の希釈後濃度は、1~10mg/mLとなること。